

会 議 名	第1回高輪地区港区立いきいきプラザ指定管理候補者選考委員会
開 催 日 時	令和3年4月6日（火） 午後1時55分から午後2時30分まで
開 催 場 所	芝地区総合支所会議室
委 員	<p><出席者> 7名 岡本委員長、大淵委員、松浦委員、師岡委員 山本高輪地区総合支所長、高嶋芝地区総合支所管理課長、金田高齢者支援課長 ※なお、岡本委員長、大淵委員、松浦委員及び師岡委員は、リモートでの出席です。 <欠席者> なし</p>
事 務 局	高輪地区総合支所管理課長、管理課施設運営担当係長、管理係主任
会 議 次 第	1 開会 2 委員委嘱について 3 委員の紹介について 4 委員長、副委員長の選出について 5 議題審議 議題1 公募要項について 議題2 第一次審査・第二次審査（審査方法、選考基準）について 6 今後のスケジュールについて 7 閉会
配 付 資 料	資料1 高輪地区港区立いきいきプラザ指定管理者候補者選考委員会設置要綱 資料2 高輪地区港区立いきいきプラザ指定管理者候補者選考委員名簿 資料3 高輪地区港区立いきいきプラザ指定管理者公募要項（案） 資料3-2 業務基準書等公募に係る関連資料（案） 資料4 第一次・第二次審査の進め方（案） 資料5 高輪地区港区立いきいきプラザ指定管理者候補者第一次審査選考基準・採点表（案） 資料6 高輪地区港区立いきいきプラザ指定管理者候補者第二次審査選考基準・採点表（案） 資料7 館だより 資料8 選考スケジュール（案）
会議の結果及び主要な発言	
（発言者）	1 開会 （高輪地区総合支所長より開会の挨拶）

	<p>2 委員委嘱について (事務局から委嘱状の送付等について説明)</p> <p>3 挨拶 (各委員の自己紹介)</p> <p>4 委員長の選出 (資料1の要綱に基づき選出)</p> <p>5 議題審議 議題1 指定管理者公募要項(案)について (事務局が、公募要項の案について説明) 公募要項の案について意見、質問はありますか。 豊岡いきいきプラザは施設が老朽化しているが区内の施設改修の予定はありますか。</p>
事務局 委員長 D委員	
事務局	<p>白金台いきいきプラザは、令和5年から6年頃に大規模改修を予定。豊岡いきいきプラザについては、今回公募する指定期間中の改修計画はないが、これまで必要な改修は行っています。高輪いきいきプラザは、令和7年度に設備改修を予定。白金いきいきプラザは、令和5年度に中規模改修を予定。いずれも新たな土地を用意しての全面改築は予定していません。</p>
A委員	<p>令和5年度にできる旧神応小学校施設を活用した新施設を含めた5館の公募をするのですか。</p>
事務局 C委員 事務局	<p>今回は、既存4館の公募です。 この4館すべてが児童館等と併設しているが、地区で方針があるのですか。 区立児童館、区立保育園と併設していますが、新設する際、なるべく区有施設を併設としてきたためです。</p>
B委員	<p>2ページにとじこもり防止と来館のきっかけ作りを積極的に行っていると説明があったが、来館しなくなってしまった人へのフォロー体制はどうなっていますか。高齢者に関する福祉施策に関して、インフォーマルなサービスで元気でいてもらい、それが難しくなった時にしかるべきプロのフォーマルなサービスで対応するという、インフォーマルとフォーマルの連携が課題と考えます。自発的に自分の意思で来られるような施設だと、理由をつけてやめる方も多いと思うが、リスクが上がる懸念がある。フォーマルとインフォーマルの連携を一つの課題で考えていただけないでしょうか。自然にやめていくのはどのくらいいるか、やめた方のうち介護保険を申請したのはどのくらいかのデータ把握はされていないと思うので、やめた方をフォローするといったことが書ければよいのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>高輪地区いきいきプラザの現在の指定管理者は、高齢者相談センターの指定管理者でもあり、いきいきプラザと高齢者相談センターで密に連携をとっています。公募要項に、やめられた方々へのフォローについて提案を求める旨を追</p>

A委員	<p>記します。</p> <p>現在は高輪地区港区立いきいきプラザと高齢者相談センターの指定管理者は同じ事業者だが、事業者が変わっても連携できるようにしていただきたい。</p>
E委員	<p>高齢者相談センターとの連携、介護予防総合センターとの連携も非常に重要で、19 ページに、地域の拠点としての計画性として記載しており、事業者がここをしっかりと提案をしていただければと思います。</p> <p>また、同じく 19 ページのいきいきプラザ事業についての具体的な提案で、介護予防、健康づくりの場の提供という部分で、今年度からの新たに策定した地域保健福祉計画を踏まえた、提案をしていただければと思います。</p>
A委員 事務局 委員長 全委員	<p>公募要項に新たに策定した計画の名称が記載されていないので、追記したほうが良いと思います。他の地区にも対応を求めています。</p> <p>ご指摘いただきましたので補記をいたします。区が定める指針として「地区版計画」「港区地域保健福祉計画」「港区高齢者保健福祉計画」を追記します。</p> <p>その他意見がなければ、ただいまの審議を踏まえ一部修正した上で、高輪地区港区立いきいきプラザ指定管理者公募要項を決定してよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
事務局 委員長 全委員	<p>議題2 第一次審査・第二次審査（審査方法、選考基準）について （第一次審査・第二次審査の審査方法、選考基準について説明）</p> <p>第一次審査・第二次審査について何か意見はありますか。特になければ、これでよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
事務局 委員長 全委員 委員長	<p>6 その他 （今後の委員会スケジュールについて事務局から説明）</p> <p>他地区と同様に進めていくとのことだが、何か意見はありますか。特になければ、これでよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>高輪地区の審議は以上となりますが、本委員会で修正された事項や意見の中で、他地区にもかかわる事項、また、他地区の委員会での高輪地区にもかかわる事項については、互いに共有して修正してください。</p>
事務局 委員長	<p>そのように調整します。</p> <p>7 閉会 (閉会の挨拶)</p>

会 議 名	第2回高輪地区港区立いきいきプラザ指定管理者候補者選考委員会
開 催 日 時	令和3年6月22日（火） 午後2時25分から午後3時25分まで
開 催 場 所	芝地区総合支所会議室
委 員 員	<p><出席者> 7名 岡本委員長、大淵委員、松浦委員、師岡委員 山本高輪地区総合支所長、高嶋芝地区総合支所管理課長、金田高齢者支援課長 ※なお、岡本委員長、大淵委員、松浦委員及び師岡委員は、リモートでの出席です。 <欠席者> なし</p>
公認会計士	坂本 亮 公認会計士
事 務 局	高輪地区総合支所管理課施設運営担当係長、管理係主任
会 議 次 第	1 開会 2 財務状況等分析結果について 3 議題審議 議題1 第一次審査通過事業者の決定について 議題2 第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）について 4 今後のスケジュールについて 5 閉会
配 付 資 料	資料1 財務状況等分析報告書 資料2 資金計画分析報告書 資料3 第一次審査採点集計表 資料4 第二次審査選考基準・採点表 資料5 第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）方法について（案） 資料6 第1回高輪地区港区立いきいきプラザ指定管理者候補者選考委員会 会議録
会議の結果及び主要な発言	
（発言者）	
委員長	1 開会 （開会の挨拶）
公認会計士	2 財務状況等分析結果について 【財務状況（総合評価）】事業者番号1（事業者A）「可」 【資金計画（総合評価）】事業者番号1（事業者A）「A」

<p>委員長 全委員</p>	<p>以上を報告 財務状況等の分析結果について何か質問はありますか。 (なし)</p>
<p>事務局 委員長 E委員</p>	<p>3 議題審議 議題1 第一次審査通過事業者の決定について (事務局が、第一次審査通過事業者の決定までの流れについて説明) 資料3で採点結果が出ていますが、各委員から講評をお願いします。 類似施設の管理運営実績は十分であると評価し、5点としました。 管理運営計画に関することは、おおむね良好と思っており、⑦については入浴時の環境管理や安否確認が具体的提案になっているのが良いと思いました。 ⑧感染症予防に対する取組も、区の感染症マニュアルのほか、法人としてのマニュアルも整備されている点を評価しました。</p> <p>5 地域の拠点としての計画性については、おおむね4点を基準に採点しています。特に②高齢者の生きがいづくり、学びの場の提供について、地域の人材として積極的に役割を担ってもらえるような提案となっておりますが、具体的にどう事業で発展させ担っていくのか、ヒアリングしてみたいと思いました。 ③介護予防、健康づくりの場の提供については、元気塾終了後に一般介護予防事業への移行が難しい、サービス対象のはざまの方の受け皿となるような独自の事業を展開するという点を評価しました。④ふれあい、コミュニティ活動の場の提供については、老人クラブ間の交流促進や年末年始の交流機会の提供はよいと思いました。⑦喫茶事業に関する取組については、商店会とのコラボや、スタンプカード、これはいきいきプラザ事業とコラボして工夫していただきたいと思いますが、利用促進という点で評価できると考えています。</p>
<p>D委員</p>	<p>私は、総じて高得点を出しております。 特に、4②職員の確保・育成に関する考え方について、非常に具体的な新しい考え方、働き方についてブログやSNSで積極的に紹介する、また、採用管理システムについても新しい試みを積極的に行うという考えを持っていますし、研修計画についても、かなり具体的という印象を持ちました。また顧客満足度の具体的な取組についても評価できるので、この項目は最高点の5点を出しております。ほかは、大体3か4と評価したので、特に否定的に見る項目は私の場合ありませんでした。</p>
<p>C委員</p>	<p>私は相対的に、4という評価を付けており、きちんと運営できると感じました。 4管理運営の②③は評価5を付けています。法人全体で階層別の研修ができており、職員のスキルアップが図れている点と、表彰制度があることなど、職員の意欲を向上させる仕組みがあると思いました。また、利用者満足度調査、利用者懇談会、地域関係者との意見交換会と、いろいろなところから意見を聞き、それを反映させる取組をしていることからこの評価をしました。 4⑥の利用者の安全確保等については、普通の内容だと感じました。併設事</p>

業所との連携などについて、もう少し詳しく記載があればよかったと思いました。

5地域の拠点としての計画性、①の項目では、アウトリーチ活動に取り組み、いろいろなニーズを把握して運営に反映させるというところは、とても意欲的と感じました。具体的なやり方について、もう少し詳しく知りたいです。

5③健康づくりについて、これはみんなと元気塾修了後の人をどう繋げていくのかについての支援、どこもやっているけれど、なかなかうまくいかないところではあります。測定指標を用いた分析による効果的な事業提供と書かれています。これは具体的に聞いてみないとわからないですが、目に見える形で支援していくことは、とても大事だと思っているので、これも評価を5としています。

5④については、過去の実績を記載してありますが、コロナ禍で実施していないという表現になっており、評価は普通、3としました。

5⑦喫茶事業は、評価5とした理由について、コロナ禍に配慮したテイクアウト事業をやっているように思ったからですが、これについては、評価5とするほどでもないと思いましたので、4に修正してください。

B委員

3管理運営実績の①は評価5をつけました。理由は住民主体サービスやいきがいにに関する施設の運営実績があるからです。

4管理運営計画の②、職員の確保・育成に対する考え方についてはD委員と同じように、ブログ、SNSでの情報公開や港区独自の研修というところから、評価を5としました。

4④、個人情報保護についてはISO、Pマークの認証があることから、評価5としました。

ただ、7資金収支計画の②は2としました。書類には介護予防に関わる人件費が挙げられておらず、例えば介護予防運動指導員の記載がなかったので、おそらく、施設長だけが知っている感じになってるように思うのですが、やはり包括的に介護予防をとらえていただきたいと思いますのでここは評価2としました。他は概ね評価4としております。

F委員

私は、3を標準に、よくできていると思うものの点数を4や5という形でつけました。特に劣っている項目はなく、よくできていると思いました。

まず、3類似施設の管理運営実績については、長い期間管理している施設もある、安定した実績があるところを評価しました。えるぼしマークを取得するなど、女性も活躍できる運営をしていることも好感を持ちました。

施設長については、若干、施設長の経験や資格に不足を感じる方もいるとは思いましたが、統括責任者としてベテランの方を別途配置しているので、施設運営について安心感があります。

4②職員確保・育成については、港区のあったかマナー研修など、港区の求める職員像を目指した研修を取り入れているということが評価すべき点と思いました。

4③苦情等をサービス向上に反映する点については、独自の顧客満足度調

査、定期開催の利用者懇談会の仕組みが構築されている点で、具体的な提案と思い、評価を高くしました。

4⑧感染症予防の取組については、十分に咀嚼し理解した具体的な提案であると思い、評価を高くしました。

5地域の拠点としての計画性については、おおむね高く点数をつけました。

5①は、関係機関等の連携について、また、5②高齢者の生きがいづくりにおけるひとり暮らし高齢者への働きかけの重要性などについて、具体的に記載されており、地域の実情をよく理解していると思いました。

5③介護予防、健康づくりの場については、コロナ禍でのオンラインの取組など、5⑤みなぎてカフェについても具体的であると、高く評価をつけてあります。

5⑥災害時の緊急対応については、区内在住職員の配属についても記述があり、ここも具体的だと思いました。

6効率的で質の高いサービスの提供の②自主事業の提案で、オンラインラジオや地域ポータルの運営は、意欲的な提案と感じております。

次に、8指定管理者としての抱負・意欲について、今年度改定された高輪地区版計画書の中身をしっかりと反映させているところから、地域貢献にも意欲的と感じました。

最後に、11障害者雇用の数は達成されている、とありますが、ジョブコーチについては具体的な動きについて聞いてみたいと思いました。

G委員

皆さんと重なる部分が多いのですが、まず他自治体での類似実績が豊富なこと。また人材育成については、法人として、階層別・事業所別、法人全体と事業所それぞれで研修制度が整っていること。苦情をサービス改善につなげる体制が法人として整っているところを評価いたしました。

また、5③介護予防事業については、オンライン通信によるものなど、コロナ禍を契機とした新たな対応が、ちゃんとなされているということ。さらに5⑥災害対応については、ほぼ60分圏内に在住する職員を配置することで、有事の際に迅速に対応できる体制があると、感じました。総じて、施設の管理運営、提供する事業内容ともに、問題ないと考えました。

A委員

3管理運営実績については、本当に問題がない事業者だと思いました。

4①施設長に関しては、入社10年目で30代ということに少し引っこかりました。

あとは、大体他の委員と同じようなところですが、5地域の拠点としての計画性の①②について、もう少しひとり暮らしとか、高齢者対応について具体的な記載があってもいいのではと思いました。男性高齢者対応とか土日対応して点はとても評価できたのですが、ややプログラムが少ないのではないかと感じ、低くなっております。

実は、一番引っこかった点が、5⑦喫茶事業に対する取組の、パブリックビューイングについて、今のコロナ禍の中のパブリックビューイングを提案することについて、逆に不審に思ってしまったので、低くしております。

委員長	ここで、各委員から講評を踏まえ、審査に当たり、意見交換をしていただきたいと思います。
B委員	私は、項番11に4点を付けたのですが、高齢者・障害者の雇用促進の中で、障害者のインターンシップの促進について記載してあったのは、他地区の提案を含めこの事業者だけだったと思います。それで4点を付けています。できれば、障害者に対してそのようなチャンスがあるのはいいことだと思うので、ぜひ促進していただきたいと思ったところです。
F委員	5①②③については、なかなかよくできていると感じたので、満点をつけましたが、やはり満点ではないな、と考え、それぞれ1つ評価を下げ、4点とします。
C委員	5①について、高齢者相談センターなどいろいろな事業者と連携・情報交換して高齢者の支援をしていくことについて満点の評価をしたのですが、1つ評価を下げて4点としてください。
委員長 事務局	事務局より修正後の点数の報告をしてください。 事務局より採点の集計報告 事業者A 1024点
委員長	それでは、ただ今の点数を受けまして、第一次審査の点数を確定してよろしいでしょうか。
全委員	(異議なし)
全委員 委員長	それでは、第一次審査通過者について、事業者Aを第一次審査の通過者とし、第二次審査の対象者としてよろしいでしょうか。
全委員 委員長	(異議なし) それでは、応募事業者の事業者Aを第一次書類審査の通過者と決定します。
事務局	議題2 第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）について （事務局から第二次審査のプレゼンテーション・ヒアリング実施方法について説明）
委員長	それでは、「第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）について」審議をいたします。 プレゼンテーションに参加する人数については、他地区と同様に、4名までとし、説明はパソコン、プロジェクター、パワーポイント等資料を用いて、施設長候補者が説明する、高輪地区においては大型館である白金台いきいきプラザの施設長候補者が良いと思います。また、この他にプレゼンテーションの概要をまとめたA3・片面印刷・1枚の紙資料を用意していただくということで、統一したいと思いますよろしいでしょうか。
全委員 委員長	(異議なし) プレゼンテーションの時間配分も、資料4に記載のとおりでよいと思いますが、いかがでしょうか。
全委員 委員長	(異議なし) この他、高輪地区の第二次審査において事業者に追加で求める資料はありま

<p>全委員 委員長</p>	<p>すでしょうか。 (なし) それでは、他地区の委員会審議の中で、各地区共通として、施設長候補者の経歴で主に携わった業務に関する追加資料を提出していただくとしていますので、地区間で互いに共有し、高輪地区でも同様に提出していただきたいと思 います。それぞれの施設長につきA4片面・1枚としてください。事務局よろ しいでしょうか。</p>
<p>事務局 委員長</p>	<p>承知しました。 参加人数については、施設長候補者1名のほかは、質疑応答に対応できる者 であればよいとし、合計で4名以内としてよろしいでしょうか。</p>
<p>全委員 委員長</p>	<p>(異議なし) ただいま確認した審査基準、審査方法で第二次審査を行ってまいります がよろしいでしょうか。</p>
<p>全委員</p>	<p>(異議なし)</p>
<p>事務局 委員長 全委員</p>	<p>4 今後のスケジュールについて (今後のスケジュールについて事務局から説明) 何か質問等がありますか。 (なし)</p>
<p>委員長</p>	<p>5 閉会 (閉会の挨拶)</p>

会 議 名	第3回高輪地区港区立いきいきプラザ指定管理者候補者選考委員会
開 催 日 時	令和3年6月29日（火） 午後3時45分から午後5時30分まで
開 催 場 所	港区役所9階915会議室
委 員	<p><出席者> 7名 岡本委員長、大淵委員、松浦委員、師岡委員 山本高輪地区総合支所長、高嶋芝地区総合支所管理課長、金田高齢者支援課長 ※なお、師岡委員は、リモートでの出席です。 <欠席者> なし</p>
事 務 局	高輪地区総合支所管理課施設運営担当係長、管理係主任
会 議 次 第	1 開会 2 議題審議 議題1 第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）について 議題2 指定管理者候補者の選考結果について 3 閉会
配 付 資 料	【席上配付資料】 資料1 第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）選考基準・採点表 資料2 第一次審査・第二次審査 採点集計表（※採点終了後、机上配布） 資料3 第2回高輪地区港区立いきいきプラザ指定管理者候補者選考委員会会議録 参考資料 第一次審査採点集計表
会議の結果及び主要な発言	
（発言者）	
事務局 委員長	1 開会 2 議題審議 議題1 第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）について （事務局から本日のスケジュールについて説明） 前回の決定では、プレゼンテーション15分、質疑15分の予定でしたが、 評価をする上でしっかりヒアリングしたいと思いますので、質疑の時間は制限 しないということがよろしいかと思いますが、いかがでしょうか。
全委員	（異議なし）
事業者A	プレゼンテーション 質疑
B委員	いきいきプラザの利用者層の現状分析と、それに基づく来られない層、弱い

<p>事業者A</p>	<p>層への対策について具体的に教えていただきたい。</p> <p>利用者は、ひとり暮らし層が多いと認識しています。また、ご自身で介護が必要になりつつあることを認識していない方々がいると感じていますし、その情報を他の利用者からいただくこともあります。そのような方を把握し適切なサービスにつなげるため、日々コミュニケーションをとるような仕組みづくりが、より必要になってきていると考えます。</p>
<p>B委員 事業者A</p>	<p>来ない方に対しては、どのようなアプローチをされますか。</p> <p>コロナウイルスの感染拡大の影響か、外出の機会が減っている方が、多くいると認識しております。事業や定員を縮小する中で、オンライン型の事業の提供や在宅の方向けの仕組みづくりを始めています。一方で、高齢者の方はスマートフォンなどのデバイスの使用に慣れていない方もいます。不慣れな方向けの使用法の講座から段階的に実施することを、積極的に進めております。</p>
<p>B委員 事業者A</p>	<p>災害が起こった時にボランティアの方を受け入れる体制を計画しているか、教えてください。</p> <p>日頃から町会や地域防災協議会の方と連携をし、災害時に避難所になった場合の対応を話しております。地域防災協議会のメンバーだけで対応するのではなく、避難された方の中で比較的元気な方に、お手伝いいただく仕組みづくりが必要と考えております。地域の方々と日々連携することで、有事の際に協力できる体制づくりができると考えております。</p>
<p>C委員 事業者A</p>	<p>災害時の地域の要援護者への配慮と対応について、教えてください。</p> <p>地域防災協議会の中で、援護が必要な方の情報を伺うことがあり、町会の中で助け合う仕組みができていると感じるところです。私達はそのサポートと、高齢者相談センターや特養と連携をし、必要なところに出向くことができるといいのではないかと考えております。</p>
<p>C委員 事業者A</p>	<p>役割分担みたいなことがまだされている段階ではないということですね。</p> <p>まだ詳細は決まっていますが、要援護者の情報を共有している状況です。また、高齢者相談センターと定期的に情報共有の機会を作っており、その仕組みを構築する予定でおります。</p>
<p>C委員 事業者A</p>	<p>ファッションショーを考えたきっかけは。</p> <p>外出への不安を感じる方が多い時期に、在宅で楽しめることを考えたところ、この地区にはおしゃれな方が多いという印象があったので、例えば昔の写真や、手づくりのお洋服など、各々好きな素材を使った写真をホームページに掲載しました。他の方のおしゃれな姿を見、自身もおしゃれをすることで、心から元気になれる場を提供させていただきました。衣装の準備やヘアアレンジ、ネイルのお仕事を目指す専門学校生に協力・活躍してもらえる機会を作り、インスタグラムなど若手の方の情報ツールも活用しながら多世代が関わりを持てるようなイベントにできると考えております。</p>
<p>C委員 事業者A</p>	<p>アウトリーチ活動から実現した企画について教えてください。</p> <p>出前講座があります。職員の特技を生かした様々な事業をしておりますので、参加者からの要望を受け、文化系の事業の出前講座や、運動指導員がマン</p>

F 委員	<p>ションの1階などで体操講座を開くことができます。</p> <p>様式16に施設管理の職員配置1名とありますが、1名で機械系も含め様々な業務を再委託する中で、どう委託内容の妥当性を担保されるか、また本部の応援体制はあるのか教えてください。</p>
事業者A	<p>施設管理の職員として、専門的な施設管理に必要な資格を保有する職員を配置する計画です。法人の総務部を中心としたバックアップ体制も取っており、再委託の適正化、法定点検等について、すべて総務部で確認する体制を整えております。施設管理職員が1名ということに不安を持たれる部分もあるかと思いますが、総務課からすぐに応援できる体制をとっております。</p>
F 委員	<p>障害者雇用率は達成されていますが、ジョブコーチの支援の仕方を具体的に聞かせてください。</p>
事業者A	<p>法人に障害者担当を配置しており、ジョブコーチとして定期面談のため各施設を回り、当事者、ご家族、周囲の職員への面談を実施しています。業務の中で必要になった内容は定期研修として実施しております。</p> <p>また、職員の定着ができていない事業所については、法人内で事例発表研究会をし、本人、一緒に働いている同僚の職員の意見や課題、成功事例について、共有しながら推し進めております。</p>
F 委員	<p>安全対策についての考えを、お聞かせください。</p>
事業者A	<p>各事業所で安全衛生推進マニュアルを作成し、危険箇所、老朽化した箇所を、定期的に点検しています。また、職員自身がけがをしないよう、腰痛予防などを確認するマニュアルもあります。</p> <p>ヒヤリハットについては、各事業所から出された事例を、法人のシステム、ワークフローで共有できる仕組みがあり、傾向、対策に基づき見直しを行うよう働きかけております。</p>
G 委員	<p>ICT活用について、自宅で事業に参加できる仕組みは、今後5年間、コロナ後も踏まえ、具体的にどの程度の需要を見込んでいますか。</p>
事業者A	<p>ICT活用事業は、今後、徐々に増やしていく予定です。各事業所において、月に三種類程度を考えており、ご自宅からの参加者も、事業所に来て参加される方も、両方を受け入れられる事業として継続することを考えております。オンラインを活用することで、定員を増やし、より多くの方が参加できる環境が整いますので、積極的に進めていきたいと思っております。</p>
G 委員	<p>施設に来ることができない、来ない人に対しての、ICT活用事業参加への働きかけや周知をどのように行うのか、聞かせてください。</p>
事業者A	<p>コロナ禍で来館されない方、ICTの活用に繋がっていない方も多くいますが、休館した際に、登録されている利用者と電話や手紙で連絡をとるようにしておりました。今後は、お電話、お手紙、広報紙の配布などで、在宅の方へのアプローチと、オンライン講座の受講に繋がるような講座について取り組んでいくことを考えております。</p> <p>法人においては、オンラインの事業としてオンラインラジオを考えております。ご自宅で家事をしながら聞ける音声のみの情報発信です。例えば、オンラ</p>

<p>D委員</p>	<p>インラジオのドラマ仕立てのところから、関心を持ってもらえる仕組みを作り、そこから事業の広報などへの展開も考えております。</p> <p>法人のホームページについても、SNSや動画配信サービスなどと連動させることによって、スマートフォン講座を通じて各SNSの使い方をご理解いただくことで、従来の情報発信から、より一歩進めていけると考えております。</p> <p>高齢のひとり暮らしの方が増えることについては、マンションの管理人も部屋から出てこない高齢者対応など非常に苦慮しています。地域で実施されるマンションの夏祭りなどの行事で、利用者が交流できるような場を一緒に実施、或いはマンションの行事を施設の中に呼び込むなど、うまく自治会、管理人とタイアップすることで多世代間交流や地域の高齢者がすんなり館のイベントに参加していけるようになると思うのです。地域の行事とのタイアップについて、提案の中には少ないように見えますが、お考えを教えてください。</p>
<p>事業者A</p>	<p>地域との連携については、現在、防災フェスタを地域の町会と共催で実施しております。</p> <p>併設の児童館や保育園のイベントで、利用者にご協力いただいたり、併設施設と一緒に事業を開催したり、館外事業のまち歩きでは、地域のボランティアの方に案内をご協力いただいております。利用者を通して、マンションでも、簡単な体操として、出張体操講座を実施することもあります。また、法人では、ボランティアマッチングサイトの運用の方を行っており、先ほどアドバイスをいただいた地域資源、地域で使わせていただける場所の働きかけについてもPRしていけると考えております。</p>
<p>E委員</p>	<p>男性向け事業、麻雀サロンとか男のヨガを開催する中で、どのように発展させて地域の人材としての役割を担ってもらえるようにしていくと考えていますか。</p>
<p>事業者A</p>	<p>男性向けの事業では、初め、男性の方の参加を促すような男性向けのヨガ、や男の体幹トレーニングといった、参加者を男性に絞った事業の開催をし、その後、教える側にもなれる仕組みづくりをしています。ビリヤード、ダーツ、囲碁などは、初めは参加者側ですが、得意な方や興味がある方が、男性に多いので、その後、教える側になっていただけるように働きかけています。参加するだけでなく、教える側としてのやりがいや生きがいを持てるような、取組をしております。</p>
<p>E委員</p>	<p>苦情解決に関して、組織内で重層的に要因分析を行い適切に対応するとあります。特に高齢者が来館される施設ですから、利用者同士のトラブル、施設の職員に対するその都度の苦情や、いつまでも続くような苦情までだと思います。そのようなものに対し、組織としてどのように取り組まれますか。</p>
<p>事業者A</p>	<p>苦情への対応ですが、複数の方で問題があった時には、一対一で向き合ってそれぞれのお話を伺うことが、重要だと思っています。</p> <p>法人では、リスクマネジメント会議を毎月開催しており、似たようなケースは、他の事業所の管理者も含め、解決につなげていく仕組みがあります。また、大きな問題に発展しそうな場合については、法人の事務局と、担当してる弁護</p>

A委員	<p>士にもご相談して、対応につなげております。</p> <p>施設長予定者が3名出席していますが、若いと感じます。60歳代～80歳代の利用者の中で、40歳代、30歳代と、割と経験が浅い中、施設長をされることについて、施設運営上どう感じていますか。</p>
事業者A	<p>年齢的には比較的若いかもしれませんし、入職した時点で高齢者と関わるような経験がなく、対応に困ることは、沢山ありました。頼りない部分もあるかもしれませんが、しっかり決めるべきことは決めてきたつもりです。日々、利用者に関わる中で、勉強しつつ自分も楽しみながら、業務にあたっております。</p>
A委員	<p>日々の業務における苦情の事例を、話せる範囲でお話してください。</p>
事業者A	<p>入浴サービスについては、汚れていることや、一緒に入った方の衛生面など様々な苦情があります。対応について話をし、また、入浴のルールを明文化し、利用者に守ってもらうことで、お互い気持ちよく入れるよう努めております。一番懸念しているのは、超高齢化に伴う軽度の認知症の方のトラブルです。そのような方も含め利用者の皆様にはできるだけ気持ちよく過ごしていただくために職員ができることを日々考えております。</p>
A委員	<p>ファッションショーの参加費500円について、教えていただきたい。</p>
事業者A	<p>おうちでファッションショーのほかに、実際に使用した衣装代やヘアメイクといった材料費が実費負担としてかかる事業も計画しております。</p>
A委員	<p>様式26でパブリックビューイングについて書かれていますが、コロナ禍において適切かどうか考えましたか。</p>
事業者A	<p>過去に利用されている方から要望をいただく機会が多かったので、コロナ後には利用者の方が好きなスポーツなどの観戦を一緒に楽しめるよう、パブリックビューイング機能の計画を入れています。</p>
全委員	<p>(採点及び集計)</p>
事務局	<p>議題2 指定管理者候補者の選考結果について 採点集計結果について報告します。</p>
委員長	<p>第二次審査の事業者Aの合計得点が498点、第一次審査・第二次審査の合計が1,522点です。</p>
B委員	<p>この結果ですが、何かご意見ありますでしょうか</p> <p>プチ介護者講習や、DX事業での法人の経験を反映させる点、ボランティアのマッチングについて少し期待できると思いました。</p>
	<p>コミュニティについて住民主体の考えを持っていることや、住民主体型のB型デイの実施、喫茶事業の充実について、期待できると思いました。</p> <p>地域住民の安全安心については、少し考えが甘めですが、助けてもらうことの重要性について彼らが理解していることも大事だと思い評価しました。</p>
	<p>責任者の考え方については、質問の理解と対策の提案がかみ合っていない部分があったものの、アイデアを沢山持ち、実現させたいという思いに対して期待感を持ちました。</p>
C委員	<p>施設の利用者を中心にした住民参加型デイの実施について評価しました。得</p>

	<p>意な人が教える側に回ることで生きがいに繋がると思います。</p> <p>介護予防について、参加が困難な人に参加してもらう工夫をしていること、ICTの活用で今後も利用者を拡大する意図を持っていること、コミュニティ活動についても、積極的に工夫していることを評価しました。</p> <p>施設長候補者については、それぞれ積極的に物事をとらえて対応している様子を評価しました。</p>
D委員	<p>詰め甘い部分もありますが、非常に意欲的にいろんなアイデアを考えているところから、将来性が期待できると評価しました。</p> <p>世代間交流の企画は、新しいことを考えてはいるようですが、今の段階ではうまくいくかどうか不安が残るので並みの評価としました。</p>
F委員	<p>責任者候補者は、若いものの、意欲の点で期待ができると感じました。</p> <p>ひとり暮らし高齢者に対する働きかけについて、意欲を感じました。また、アウトリーチ手法を活用していくことについても評価しました。</p> <p>責任者候補者や他の施設長候補者については、お互いに発言を補ったり、チームとしてスムーズに機能している印象をもちました。</p>
G委員	<p>安全安心の部分で、区の地域防災計画等読み込んだ上で話されていましたし、法人のバックアップ体制の方も確認でき、概ね任せられると評価しました。</p> <p>ICTの活用について、オンラインに特化した取組だけではなく、通いとオンラインを組み合わせた取組や、参加された方に引き続きメールなどで働きかけることについても評価しました。</p>
E委員	<p>責任者候補者については、的確な答えができていない面はあったものの、意欲があり、誠意をもって説明等をされていることで、中間の評価をしました。</p> <p>いきがづくり、介護予防、コミュニティ活動について、地域の実情に合った考え方をしている点や、利用者の得意分野を伸ばす点を評価しました。</p>
A委員	<p>ICT活用については、全く使えない人の拾い上げが弱いと感じました。安全安心に関しては、普通と思いました。施設長候補者が全体に頼りないと感じてしまいます。本部がしっかりしていても、本部のバックアップ待ちではなく、現場で完結させることも必要と思います。要援護者については、個人情報で難しいこともあるのですが、痒いところに手が届かないように思いました。法令順守など、すごくきちんとしている事業者ですから、それは安心できるものの、プラスアルファという点で、もう少し頑張ってもらいたいと感じました。</p>
委員長	<p>それでは、事業者Aを指定管理者候補者として決定してよろしいでしょうか。</p>
全委員	<p>(異議なし)</p>
委員長	<p>3 閉会 (閉会の挨拶)</p>